

事業番号	300
------	-----

平成26年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	使用料徴収事業						担当部	上下水道部			
	会計区分	下水道事業特別会計			事業類型	一般		担当課	下水道課			
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	庶務係			
	総合計画 分野別計画	主目的	6 都市基盤		25 下水道		1 公共下水道の普及を推進します					
		副目的										
	予算区分	款	1	項	1	目	1	大	3	中	1	
	根拠法令・個別計画	下水道法、小牧市下水道条例、小牧市下水道条例施行規則										
	目的 (対象をどの様な状態にするのか)	公共下水道の利用者から使用料を徴収することにより、公共下水道事業特別会計の健全な財政運営を図る。										
	内容 (手段)	<p>◆25年度実施状況 下水道使用料金については、上水道の使用水量をもとに料金の計算をしているため、上水道の収納システムを活用して水道料金と合算して請求した。</p> <p>◆25年度直接経費の内訳 下水道使用料収納事務委託料(64,129千円) 【その他財源の内容】 人件費の半額と下水道使用料収納事務委託料(66,759千円)</p> <p>◆26年度直接経費の内訳 下水道使用料収納事務委託料(68,127千円) 【その他財源の内容】 人件費の半額と下水道使用料収納事務委託料(70,757千円)</p>										
	受益者負担	無										

		単位	H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	73,085	62,239	64,129	68,127	
		正職員	従事者数	人	1.05	1.00	1.00	1.00
			人件費	千円	5,523	5,260	5,260	5,260
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計		千円	78,608	67,499	69,389	73,387
対前年比		%		85.8	102.8	105.7		
財源	一般財源	千円	2,731	2,595	2,630	2,630		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	75,877	64,904	66,759	70,757		

業 績	活動指標名		単位	H23	H24	H25	H26
	未収件数	件	目標	—	—	—	—
			実績	6,522	6,216	7,167	
		件	目標				
			実績				
			目標				
			実績				
	成果指標名		単位	H23	H24	H25	H26
収納率	%	目標	—	98	98	98	
		実績	97	97	97		
		目標					
		実績					

事業の自己評価	平成25年度の実施結果	事業の達成状況	収納率は、ほぼ横ばいである。			
		事業実施における課題	公共下水道使用料の賦課徴収は、小牧市上水道管理者に業務委託を行い、97%の収納率を保持しているが、収納率の向上が課題である。また、未接続者への促進活動を行い、下水道利用者の拡大に努めることが求められる。			
		事業を縮小・廃止したときの影響	使用料徴収事業は、下水道事業活動の原資となるものなのでその事業の縮小となると事業活動に多大な影響であると推察されます。			
	平成26年度の改善内容	26年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	滞納者は何らかの事情があって下水道への接続がなされていないので、粘り強く普及活動をし、接続件数の増加を図る。			
平成27年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)			
	判定理由	未納者に対しては、水道事業による給水停止などで厳しく対処しており今の収納率を維持している。一件あたりの収益は減少傾向にあるが接続件数は増えている。				
	27年度以降の改善案	下水道使用料の滞納者については、引き続き料金課と夏と冬に個別訪問し、堅実な入力事務を行い、収納率の向上を目指す。				

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。